

# 一般質問

## ●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。



一般質問 6月20日



一般質問 6月21日

答弁▼全ての学校に実施を依頼している。準備が整っている

質問▼不登校児童に対するオンライン授業の実施は。

答弁▼フェニックスがその役割を果たしており、予定なし。

質問▼不登校対応施設「教育支援センター」設置の予定は。

答弁▼まずは「こどもの国フェニックス」の活用が中心だが、他の機会も増やしていく。

質問▼文科省は「学校復帰」のみを目的としない、との方針を出しているが。  
答弁▼現在はなっていないが、二ツクス」の活用が中心だが、他の機会も増やしていく。

答弁▼令和3年度で、小学生10人、中学生29人が不登校。

質問▼伊達の不登校の現状は。

家庭については既に実施済。

## 伊達市における不登校児童への対応の在り方について



令和みらい 小倉 拓

質問日 6月20日

## ●それ以外の質問

・伊達市における中学校の部活動の今後の在り方について



活発な中学校部活

答弁▼現在はなっていないが、今後、出席日数に加えるよう、準備している。対応は、他地域より進んでいると思われる。

令和みらい  
荒井秀樹

質問日 6月20日



## 本市の公共交通・交通安全と情報発信について

### 情報発信について

**質問**▼本市の公共交通、交通安全に対する考えは。

**答弁**▼交通事業者や関係機関等と連携しながら今年策定した計画を進めていく。

伊達一倶知安間の路線廃止に伴い、住民の声を直接聞きながらデマンドバスを検討している。「愛のりタクシー」は小中学校での利用、塾や部活動などの送迎も考えたが、人材不足が問題で、実現していない。歩行空間は危険箇所へのカーブミラー設置、市役所通りの歩道整備など進めている。

**質問**▼市民のニーズ、情報発信ツールの利用実態、公共施設でWi-Fi利用について

※ブッシュ通知とは?  
スマホやタブレットでアプリが自動でお知らせを表示する機能。  
ロック画面やホーム画面に新着メッセージを表示する。(設定で通知オフにする必要あり。)



「報アブリ」は利用者数は540名。主に子育てや健診などの情報をブッシュ通知で年間100件発信しているが、利用者数が伸びない。今後は利用者が多いLINEアプリを利用していく方向で考えている。

Wi-Fi利用は施設の開館前や長時間滞など問題点があり、1日1回30分の利用制限としている。ただ、要望もあることから施設の利用申請者については、有線接続でのインターネット利用ができるよう

**質問**▼コロナ禍・ウクライナ危機により物価が高騰している社会情勢を踏まえ、市民生活を支えるために主要な公共料金である水道料金減額を検討すべきでは。

**答弁**▼市民の負担軽減を図るため、コロナ交付金を活用し、期間を設け水道料金基本料の払戻し等を検討する。

**質問**▼原油高によりゴミ処理施設の維持管理費負担金の増額が懸念される。ゴミ処理手数料を室蘭市と登別市が値上げをした。今後の伊達市のゴミ処理手数料について改定を検討する予定があるのか伺う。

**答弁**▼ゴミ処理手数料の改定については、社会情勢を見極め慎重に判断をする。すぐの値上げは考えていない。

なすな  
洞口雅章

質問日 6月20日



## 公共料金の軽減対策を 物価高騰が続く今

### 公共料金の軽減対策を 物価高騰が続く今

**質問**▼原材料費の高騰で給食費を値上げする自治体があるが、子育て世代への影響が大きい。逆にこの際、教育の一環である給食を無償化する等、保護者の負担軽減策を実施すべきと思うが考え方を伺う。

**答弁**▼原材料費が高騰しているが、今年度は給食費の値上げを回避できる。子育て支援策として給食費負担軽減はコロナ交付金を活用し検討をする。



保護者負担減額を検討する給食

公明党 渡辺雅子

質問日 6月20日



## 男女共同参画と子宮頸がんワクチンの周知方法について

**質問**▼男女共同参画基本計画が10年目にして見直され、学校教育、生涯学習、働く場における男女共同の環境づくりと窓口について問う。

**答弁**▼学校教育では、人権教育全体計画に基づき全教育活動を通して男女が等しく人間として尊重され互いの違いや良さを理解し合うなど推進。

生涯学習では、胆振女性リーダー養成研修への参加も女性に限らず男性の参加も募集する。男女が共に働く場の環境では、男女共に多様な働き方を選択できるよう、環境整備とワーク・ライフ・バランスの実現に向け子育て家庭の支援や、労働関係法令の周知及び啓発、起業に向けた支援など継続した取り組みを進める。窓口は市民にも分かりやすいものを検討していく。



子宮頸癌ワクチン・定期検診の重要性

**質問**▼子宮頸がんワクチンの厚生労働省の見解と本市における周知方法について問う。

**答弁**▼厚生科学審議会において、安全性に特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が、副反応のリスクを明らかに上回ると認められた。本市では中1高1にあたる市民対象に勧奨通知しホームページや広報紙で周知を実施している。

と窓口について問う。

自民クラブ 岩村和則

質問日 6月20日



## 有珠海水浴場とアルトリ岬の今後の動向について

**質問**▼昨年より開始された民間事業者による有珠海水浴場「アトウイ」の動向は。

市長の見解は。

**答弁**▼市では開設にあたり北海道、関係団体、地元自治会との協議や調整に協力し側面的な支援を行っている。

**質問**▼一般開放の場所は道の土地だが、ゴミのマナーが悪く苦慮しているようなので道に啓発看板を要請可能か。

**答弁**▼認識しているため、道の方に要請を行いたい。

**質問**▼アルトリ岬に民間事業者による高級キャンプ「グランピング」の進出計画があるようだが対応は。

**答弁**▼複数の個人や事業主から相談や問い合わせがあり、



キャンプ人気の高いアルトリ岬

可能な範囲で協力していく。  
**質問**▼今後の観光開発に伴う市長の見解は。

**答弁**▼「補助から投資」への軌行方針から考え、関係団体等を絡めず、若い事業主の直接提案に期待したい。

### ●それ以外の質問

- ・原材料高騰による建設入札物件の影響について

無会派 吉野英雄

質問日 6月21日



## 新型コロナ臨時交付金(原油・物価高騰)を活用した事業の検討は

**質問**▼新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金を活用し物価高騰対策のどのような事業を検討しているか問う。

**答弁**▼平成3年度の繰り越し分が2億5千8百余。いわゆる原油価格・物価高騰分1億7千900万余。合わせて4億3千7百万円余。関係機関と連携し効果的な事業の検討を行っているところだ。



さて歴史の杜食育センターの配達トラック

改定している。

物価高騰対策のどのような事業を検討しているか問う。

**質問**▼公営住宅家賃の新型コロナ対策協力金の収入認定除外について。

**答弁**▼国や道からの見解が示された時点で、判断していくたい。

**質問**▼生ごみ減量化に向けての対策について問う。

**答弁**▼市有地を活かし、自治会ごとにコンポストで生ごみを処理し、家庭菜園など地域で活用することを制度として検討したい。

や啓発を図っていく。

**質問**▼食材の物価高騰及び給食調理費、また、委託業者への影響について問う。

**答弁**▼一部の原材料費で価格の値上がりはあるが、今とこる献立に影響を及ぼすような状況には至っていない。

配送車及びゴミ運搬車の燃料費が考えられるが、毎年度、物価指数を反映させた単価に

公明党 大光力

質問日 6月21日



## 生ごみ減量化の取組・空き家対策・給水装置の管理区分について

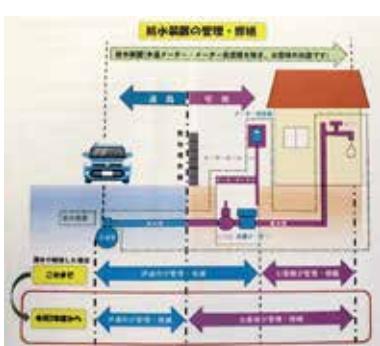
**質問**▼令和3年度から給水装置の管理区分が、敷地境界から所有者の管理、修繕となつたが、低所得者、ひとり親世帯等に対しても助成の考え方について問う。

**答弁**▼現時点では、給水管の修繕に対する助成制度はありませんが、今後、助成を含めた制度の検討を考えていきたい。

**質問**▼所有者不在、相続人不在の空き家が増加した場合、本市の対応と財政への負担について問う。

**答弁**▼周囲への影響などに考慮して、必要と判断した時は、行政代執行を行うことが想定される。

**答弁**▼行政代執行に際しては、国の補助金を活用するが、市の負担による実施となるため、このような状況に陥る前に、適切な管理をしてもらえるよう、所有者に対して意識向上



令和3年度から給水装置の管理区分を変更

令和みらい 小久保 重孝



質問日 6月21日

## 室蘭工業大学との連携で 街に活力を



農作業に来てくれた室工大生

**質問▼**室蘭工業大学との包括連携協定とその活用について問う。

**答弁▼**平成18年に締結したこの協定は本市と大学が持つそれぞれの資源を活用し、人材育成や学術振興を図り、本地域の活性化推進を目的に締結した。

### ●それ以外の質問

- ・防災フェーズフリーについて

民講座での連携はあるが、学生の皆さんのが伊達に来て活動されるとか、先生方も来て頂いて交流を図るとか、まずは地域と大学との接点を持つことができないか。

大学では農業実習の授業もあり、本市での実習も可能と聞いている。農業、公共交通、SDGs、教育など連携できる分野はある。

個別具体に協議する機会を

設けるべきだ。

**答弁▼**締結当初から期待していないが、研究領域とマッチングしないなど個別具体的な接点が持てなかつた。あらためて産業振興などのためにも本市と室蘭工業大学との交流と資源の活用を図っていきたい。

**質問▼**国において少子化対策の一として実施している結婚新生活支援事業に取り組む考えはあるか問う。

**答弁▼**少子化対策として結婚・妊娠・出産の新生活に必要な家賃、引越し費用などを支援する地方自治体への国の補助制度であり、実施の可否を検討する。

**質問▼**北湯沢温泉地区の観光施設をどのように整備していくのか問う。

また、クアオルトを活用する考えはあるか問う。



令和みらい 阿戸 孝之

質問日 6月21日

## 結婚新生活支援事業・大滝区の 地域振興について



国道276の崖崩れ視察のようす

**質問▼**区内の観光・小売・飲食に係る事業者の売り上げに大きな影響が出ている。それに対して、三階滝公園の解放、伊達市内の道の駅での販売、宿泊施設利用者へ区内限定クーポンの配布や将来的には道の駅の再整備を検討していく。

**答弁▼**老朽化の激しい設備は廃止も含めて、破損して設備は修繕等に取り組みます。温泉と健康を結びつけるクアオルトについては今後勉強していく。

**質問▼**大滝区内の国道276号の通行止めの影響と支援策について問う。

**答弁▼**老朽化の激しい設備は廃止も含めて、破損して設備は修繕等に取り組みます。温泉と健康を結びつけるクアオルトについては今後勉強していく。